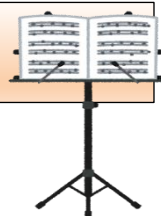


二中だより

さ と く う つ く し く た く ま し く

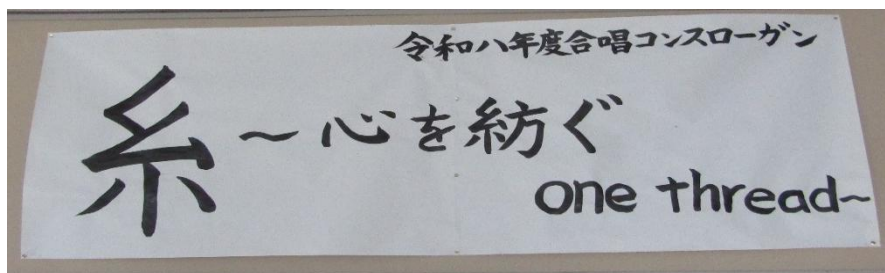
天童市立第二中学校だより 第10号 令和8年10月8日 文責：校長 五十嵐由美子

合唱コンクールに向けて



合唱コンクールに向けて、毎日、学校のあちこちから歌声が聞こえてきます。

7月に各クラスで合唱曲を選曲してから、音楽の授業や、クラスでの合唱練習で歌いこみ、14日開催の本番に向けて練習もいよいよ大詰めを迎えています。



9月16日の音楽朝会では、合唱実行委員の紹介と委員長よりスローガンの発表がありました。

「みなさん、このスローガンに至るまでのアンケートへのご協力ありがとうございました。結果を受けて、みんなで協力したい、団結したいという思いを強く感じました。

スローガンの「糸」は、細い繊維を紡いでいって一本の糸になります。細い繊維を私たちに見立て、合唱を作り上げるその過程で心をひとつに紡ぐ。その結果得られる経験や感動が一つの「糸」となり、学級がさらにつながって、学校の糸になるという思いを込めました。「one thread」は、最後に紡ぎあげる「二中の糸」を表しています。

みなさんの紡ぎあげる糸が、新たな糸に繋がるように、一緒に頑張っていきましょう。」

実行委員会の皆さんも、パンフレットや曲目めくりの作成、当日の進行などの準備を着々と進めてきました。

本番二週間前になってからは、終わりの会で上級生と下級生の学級の合唱交流を通して、お互いの合唱を聞き合い、刺激を受けたり、助言や感想を伝え合ったりして、更に自分たちの歌声づくりに生かしています。また、今年もプロの声楽家の先生にお越しいただき、各クラスの授業でより専門的なご指導をいただきました。指導を終えて帰られるときに、「クラスのまとまりが感じられ、いい雰囲気になっていますね」と嬉しい言葉もいただきました。

合唱を通して、クラスで一つのものを作り上げるむずかしさや楽しさを感じながら、これからの時間、どのクラスも自分たちのハーモニーに更に磨きをかけていきましょう。



合唱コンクール 令和8年10月14日(水) ♪ 会場:天童市市民文化会館 ♪ ♪ ♪ ♪
 10:00～開会行事 10:25～1年生の部 11:15～2年生の部
 12:30～3年生の部 13:30～14:00 閉会行事 (時間は前後する可能性あり)

	曲 目	指揮者	伴奏者	発表順
1年1組	COSMOS	〇〇 〇〇	〇〇〇〇〇	3
1年2組	空は今	〇〇 〇〇	〇〇 〇〇	1
1年3組	大切なもの	〇〇 〇	〇〇〇〇〇	2
2年1組	あなたへ ～旅立ちに寄せるメッセージ～	〇〇 〇〇	〇〇〇〇〇	2
2年2組	HEIWA の鐘	〇〇〇〇〇	〇〇 〇〇	3
2年3組	明日へ	〇〇〇〇〇	〇〇 〇〇	1
3年1組	正解	〇〇 〇〇	〇〇 〇〇	1
3年2組	青い鳥	〇〇 〇〇	〇〇 〇〇	2
3年3組	友 ～旅立ちの時～	〇〇 〇〇	〇〇〇〇〇	3

***** 大健闘！ 県中学校駅伝大会 *****

10月3日(土)に県総合運動公園を会場に、県中学校駅伝大会が開催されました。

本校男子駅伝チームは、4月の地区大会で県大会出場の切符を手に入れてからも走り込みを重ね、さらに力を高めて県大会に臨みました。

さわやかな秋晴れの空の下、水色のユニフォームに身を包み全力で櫂をつないだ二中チームは、県16位(25チーム出場)に、そして、第4区の〇〇〇〇〇さんが区間賞受賞と大健闘でした。これまで練習に取り組んできたチームの皆さんに大きな拍手を送ります。

□ 県駅伝メンバー

第1区 〇〇〇〇 第2区 〇〇〇〇〇
 第3区 〇〇〇〇 第4区 〇〇〇〇〇
 第5区 〇〇〇〇 第6区 〇〇〇〇
 補欠 〇〇 〇・〇〇〇〇〇・〇〇〇〇〇
 マネージャー 〇〇〇〇・〇〇〇〇〇・〇〇〇〇



こころに届く メッセージ

★「天童地区少年の主張大会」9月1日 天童市市民文化会館

優良賞 3年 〇〇〇〇 演題「価値を見出す」

優良賞 3年 〇〇〇〇 演題「孤食の時代を言葉でつなぐ」

★「東南村山地区中学生英語弁論大会」9月4日 遊学館ホール

ロータリークラブ会長賞 2年 〇〇〇〇 演題 Passport to the Future

〇〇さんは、病気になった経験から「失ったもの以上に、どんな経験もそこから『価値を見出す』という素晴らしいものに出会えた」という弁論を発表しました。また、〇〇さんは、「孤食」が問題になっていることを取り上げ、給食時の放送の企画を通して、言葉によって人の心のつながりを作りたい、という思いを語りました。そして、〇〇さんは、両親が酒の販売を海外に広げたり、地域貢献したりしている姿から、将来の自分の夢やその実現に向けて行動していることについてユーモアを交えてスピーチを行いました。

3人とも、夏の間の練習の成果を発揮し、聞いている人の心を惹きつける大変素晴らしい発表でした。